DRAFT PROJECT PLAN

CONFIDENTIAL

環境開発日本株式会社



相馬港の1号・2号・3号ふ頭には、13バースの公共岸壁があります。また5号ふ頭には相馬共同火力発電(株)の専用岸壁があります。なお、5号ふ頭には分譲可能な広大用地(約81,000m²)があります。



相馬港の利用メリット

重要港湾相馬港は、仙台塩釜港と小名浜港のほぼ中間に位置する港です。ご利用いただくユーザーの皆様のコスト削減に貢献する港として期待されています。九州・関西など西日本から、東日本への海上輸送に便利な港です。

仙台圏に近い港

入港船舶の輻輳や沖待ちがない港

野積場・上屋の確保が容易な港

貨物の特性に応じた荷役のできる港

业場では、

当後に広大な工業団地が広がる港

では、

- 静穏度の高い港

相馬港を拠点とした 東北と西日本の物流の モーダルシフト

天然ガスパイプライン沿線の産業の発展 西日本への天然ガス供給 の

ISO コンテナのロジスティクズ を最大限に生かし

製造物はコンテナサイズで検討
コンテナフレーム生産は価格の安い海外

建築

圧縮天然ガス

発電設備

植物工提等

専用岸壁CNGコンテナ荷役設備ガスステーション

コンテナを使った CNG ほかの物流と地域産業の進展

工場進出用地 地域発電設備

本線よりガス導管

地域行政との連携、協力

地域建設会社

地域ガス会社

コンテナ加工工場

相馬港は、東北〜西日本の物流拠点として メーカー進出の工業地域として進展

コンテナ船による 西日本への CNG 搬送

地域中小ガス会社への CNG 供給

用途別に加工 建築、CNG 輸送、発電ユニッ トとして全国へ航送

内外装済 建築ユニット

コンテナ建築の展開





コンテナ型

建築ユニッ

Archimetal.jp&Co.

大屋和彦

設計 コンテナ型 アドバイス 建築コーット

建築ユニット

ミャンマー(中国ほか)

SMG Group Fuiisawa myanmar コンテナフレーム製造 内装、電気設備、衛生機器、 CNG タンク

ミャンマー国内でのコンテナ建築の展開

CNG 輸送コンテナ コージェネコンテナ

CNG 関連事業

NG 圧縮技術

輸送用 CNG タンク



工業用、家庭用 CNG タンク

NG 発電、コージェネシステム



スマートシティ&IoT システム

ISO コンテナとすることのメリット

世界のコンテナのロジスティクスを利用できる

| 海上、陸上の輸送が可能

輸送時はコンテナとしての機能、

設置すれば、①建築、②設備機器、プラント、③災害時の 備蓄基地としての機能

大屋型コンテナとすることにより

- ① 日本の建築基準を満たし耐震性能は震度6強
- ② ラーメン構造の鉄骨造となり壁面使用が自由 (一般は壁面にて強度を保たせる)
- ③ コストの安い地域での製造でき、現場工事も簡素化
- ※海上へのモーダルシフトにより輸送コスト削減と物流の CO2削減が可能となる